

北海道川崎鐵網 株式会社



～守りたいものがある～

網が人々を守る

北海道川崎鐵網株式会社では、鉄材を購入して金網の生産や工事を主な仕事としている。

「落石防止網」や北海道という地域の特徴から「雪崩防止柵工」も生産している。これらの網は落石や雪崩の防止をする網である。

また、川岸を補強する「じゃかご」なども生産し、目に見えない部分で自然や人々を守っている会社である。

品質にこだわる

網はまとめてつくるのが多いので、一か月で40トンもの鉄材を使ってじゃかごや様々な網を生産している。震災復興の際にはじゃかごを50000、6000個使用した。

一般的な鉄のかこの対応年数は10年～15年。アルミのかごを使用した場合は20～30年もの間、品質を維持できる。

このように人知れず、人々の命や財産を守っている北海道川崎鐵網株式会社があることを我々は忘れてはならない。

～企業情報～

北海道川崎鐵網株式会社

江別工場
北海道江別市工業町5番地6

TEL 011-383-7641

FAX 011-385-1351

常務取締役 山下 孝行
総務部部長 小林 孝

～若者に向けて～

若い人には何事にもチャレンジをして挑戦をする気持ちを持つてほしい。上司に、わからないことがあれば聞くなど、積極性を持って仕事に臨むことを願っている。



～コラム～

取材させていただいて感じたことは自然と人々を守るために、精力を尽くしている会社だと感じました。熱く、明るい社員の方々の思いがストレートに伝わってくる会社でした。とても、優しくご丁寧に対応していただきありがとうございます。